

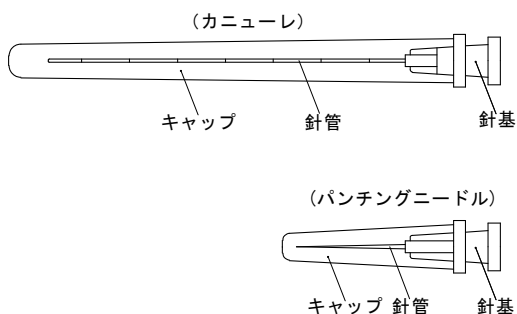
## JBP ナノカニューレ

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

- ・ 再使用禁止
- ・ カニューレの径よりも細いパンチングニードルは使用しないこと。

#### \*\*【形状・構造及び原理等】



#### 〔原材料〕

針管:ステンレス鋼、針基:ポリプロピレン、潤滑剤:シリコーン油

#### 【使用目的又は効果】

医薬品等の薬剤を注入又は吸引すること。

#### 【使用方法等】

- ① 包装に破れ等がないか確認し、汚染に注意して包装から取り出す。
- ② カニューレを注射筒に接続する。
- ③ パンチングニードルを適用部位の表皮に穿刺する。
- ④ 穿孔よりカニューレを刺入し、目的部位まで進め、薬剤等を注入又は吸引する。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・ 本品の先端は刃を有さないため、必ず穿孔より刺入すること。  
〔組織を損傷するおそれがある〕
- ・ キャップを外す際は、汚染に注意すること。
- ・ 針管には直接手を触れないこと。〔感染のおそれがある〕
- ・ 注射筒と接続する際は、過度に締め付けないこと。〔接続部が破損し、液漏れ等のおそれがある〕
- ・ 薬剤等を皮下に注入する際は、注入物が針管全体に充填されていることを確認してから行うこと。
- ・ 使用する前に、接続部に緩みがないことを確認すること。また、使用中皮下に注入する際は、注入物が針管全体に充填されていることを確認してから行うこと。
- ・ キャップを外す際には、まっすぐに引抜き、針管に過剰な力が加わらないように注意すること。
- ・ 使用中に針管の曲がり等の異常を感じた場合には、使用中を中止すること。

- ・ 曲がった針管を元に戻して使用しないこと。
- ・ 本品を穿刺中、無理な力を加えないこと。
- ・ 接続部に薬液や血液等が付着すると、接続部に緩み等が生じる場合があるので注意すること。
- ・ 針管表面には穿通時の抵抗低減のため、シリコーンを塗布しているため、針管表面が油膜状に見える場合がある。
- ・ 注射筒と接続する際は、キャップを付けたまま行うこと。

#### 【使用上の注意】

##### <重要な基本的注意>

1. 手技終了後、リキャップする必要がある場合には、感染に注意すること。
2. あらかじめ公称外径、公称長さの確認を行うこと。
3. 使用直前に開封して使用すること。
4. 再穿刺が必要な際には、新しい針を使用すること。
5. 針管に過剰な負荷が掛かるような操作を行わないこと。〔組織を損傷、裂傷させたり、本品が破損したりするおそれがある〕
6. 本品は医薬品等の薬剤を注入時に微量の薬剤が残留する場合があります。

##### <相互作用>

1. 高圧注入器と併用しないこと。組織を損傷、裂傷させたり、本品が破損したりするおそれがある

##### <不具合・有害事象>

- 1) その他の不具合  
汚染、包装の損傷、空気混入、漏れ、曲がり、外れ、緩み、穴、折れ、亀裂、切断、詰まり
- 2) その他の有害事象  
感染、出血

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 〔保管方法〕

水濡れに注意し、高温・多湿および直射日光を避けて衛生的環境で保管すること。

##### 〔有効期間〕

表示ラベル参照

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

##### 〔選任製造販売業者〕

\*\* 株式会社日本生物製剤

TEL:03-3481-6061(代表)

##### 〔製造業者〕

FEEL TECH CO.,LTD.(大韓民国)